

総代のみなさまへ

第42期総代の任期は2025年6月11日～2026年6月10日です

第42期 第8号 2月9日



生協ひろしま 理事会

まだ寒い日が続いますが、節分・立春も過ぎ、春が待ち遠しい季節になりました。春の準備も少しづつ楽しんでいきたいですね。



1月22日開催 第9回理事会の報告

理事長挨拶

広島県生協連「新春のつどい」が1月21日に開催され、多くの方々にご参加いただいたことへの感謝が述べられました。また、コーポレートの部内報では、昨年11月の「能登半島支援お好み焼き隊」の活動が取り上げられ、支援への感謝の言葉が記載されたことも紹介されました。

＜議決事項＞

第1号議案 第43期（2026年度）総代選挙区・定数について（最終）

第43期（2026年度）総代選挙区・定数について、承認されました。

今回改選する総代の任期は、2026年度開催の第42回通常総代会の翌日から2027年度開催の第43回通常総代会までとなります。総代の選挙区は、広島西、広島中、広島北、県北部、東広島、呉、県東部、福山の8地区、総代定数は540名です。地区別の総代定数は以下となります。

第43期（2026年度）				
地区	地域	総代定数	前年	前年差
広島西	大竹市、廿日市市、佐伯区、西区	92	92	0
広島中	中区、南区、東区、安芸区、府中町、海田町、坂町	98	98	0
広島北	安佐南区、安佐北区、北広島町、安芸太田町	95	94	1
県北部	安芸高田市、三次市、庄原市	28	28	0
東広島	東広島市、三原市大和町、呉市安浦町	49	50	-1
呉	呉市、江田島市、熊野町	57	58	-1
県東部	三原市、竹原市、世羅町、尾道市、大崎上島町	41	40	1
福山	福山市、府中市、神石高原町	80	80	0

※基準となる組合員数は、2025年12月末日現在の数値から算出しています。

（総代は、組合員755人に1人の割合となります）

※大崎上島町については、宅配配送の全件が三原支所からの配送となっているため、第43期より地区を「東広島」から「県東部」へ変更します。

第2号議案 広島県漁業協同組合連合会（広島県漁連）への支援金贈呈について

広島県漁連への支援金贈呈について、承認されました。

広島県内の主力の水産物である牡蠣の危機的な被害（自然災害）に対し、地域水産業、生産地を支援することを目的として、災害支援積立金から支援金50万円を贈呈しました。なお、贈呈式は、2025年12月26日に広島県漁連でおこなわれました。

第3号議案 2026年度 経営リスク保険制度「役員賠償責任保険」の更改について

2026年度経営リスク保険「役員賠償責任保険」契約の更改について、承認されました。

現任役員及び退任役員-注1-が、その業務の遂行に起因して保険期間中に損害賠償請求を受けた際、法律上の損害賠償金及び争訟費用を負担することによって被る損害を保険金として支払います。

第4号議案 コープ安東リニューアル計画の変更について

コープ安東リニューアル計画における施工業者の再選定と請負契約の締結、スケジュール変更、および建築工事費について、承認されました。

＜施工業者の選定経緯＞

昨年、これまで施工を担当していた業者に見積もりを依頼したところ、近年の資材費や労務費の高騰を受け、建築予算を大幅に超過する見積もりが提示されました。減額交渉もおこないましたが、必要なコスト削減を実現することは困難であると判断しました。

そこで、新たに4社に対して相見積もりを実施し、過去5店舗の改装実績がありアフターサービス体制も高く評価できる施工業者を最適な業者として選定し、請負契約を締結することを決定しました。

＜スケジュール変更について＞

当初の計画では、2026年3月上旬のリニューアルオープンを予定していました。しかし、業者選定と精査に時間を要したため、リニューアルオープンの時期を新年度の早い段階（4月）に変更します。

＜予算の執行状況＞

今回の計画における総予算は2億7,300万円で、予算内での執行が可能となる見通しです。

第5号議案 福祉事業 安佐南区エリアにおける事業拠点計画について

安佐南区エリアにおける事業拠点計画と事業用土地賃貸借契約を目的とする合意確認書の締結についての今後のすすめ方について、承認されました。

現在、福祉事業では西区エリアおよび大野エリアにおいて、包括報酬型在宅サービス-注1-を中心とした多機能型事業拠点づくりに取り組んでいます。この取り組みによって、「収入」「人材」「収益」を同時に確保しながら、事業構造の転換をすすめています。

※-注1-包括報酬型在宅サービスを中心とする多機能型事業拠点とは

日常的生活圏域(中学校区)を基本事業エリアに設定し、利用者の状態にあったサービスを同一拠点(同一建物)で多職種の福祉専門職員がチームとなり、複合的に提供する事業環境をつくることです。事業の柱は、24時間365日利用者とつながる小規模多機能、定期巡回、グループホームです。

＜協議事項＞

第6号議案 2026年度基本方針骨子一次案について

2026年度基本方針骨子一次案について、確認されました。

2026年度めざす方向性として、組合員の期待に応え続けるための『事業の持続的伸長』、強靭な経営体质をつくる『事業基盤の再構築』、地域社会との絆を深める『社会的役割の発揮』をあげています。今後、事業計画や基本方針については、引き続き協議し、3月理事会で最終決定します。

＜報告事項＞

第7号議案 12月度組織・事業状況及び決算報告

1. 12月度決算・事業状況

2025年12月度			損益計算書 (単月)					2026/1/9		
No.	科 目 名	本年予算	本年実績	前年実績	予算比	予算差	前年比	前年差	計算式	用語説明
A	宅配事業	4,916,683	4,678,543	4,485,860	95.2%	-238,140	104.3%	192,683		宅配利用金額
B	店舗事業	970,799	997,119	977,874	102.7%	26,320	102.0%	19,245		店舗利用金額
C	供給高(利用高)	5,887,482	5,675,661	5,463,734	96.4%	-211,821	103.9%	211,928	(A+B)	宅配・店舗利用金額
D	供給原価	4,402,781	4,233,480	4,085,255	96.2%	-169,301	103.6%	148,225		商品の販売費用
E	供給剰余金	1,484,701	1,442,182	1,378,478	97.1%	-42,519	104.6%	63,703	(C-D)	商品販売の利益
F	電力供給高	68,055	66,267	66,619	97.4%	-1,788	99.5%	-352		電力事業の収入
G	電力供給原価	74,657	60,293	67,808	80.8%	-14,364	88.9%	-7,515		電力事業の仕入高
H	電力供給剰余金	-6,602	5,974	-1,189	290.5%	12,576	702.5%	7,163	(F-G)	電力事業の利益
I	福祉事業収入	119,513	123,599	121,786	103.4%	4,096	101.5%	1,813		福祉事業の収入
J	福祉事業費用	112,176	111,694	108,835	99.6%	-482	102.6%	2,859		福祉事業の費用
K	福祉剰余金	7,337	11,905	12,951	162.3%	4,568	91.9%	-1,046	(I-J)	福祉事業の利益
L	共済受託手数料	61,265	62,013	61,331	101.2%	748	101.1%	682		共済受託手数料収入
M	受取手数料	67,121	69,007	62,708	102.8%	1,886	110.0%	6,299		受取手数料収入
N	その他事業収入	128,386	131,020	124,039	102.1%	2,634	105.6%	6,981	(L+M)	個配、共済受託などの手数料収入
O	事業総剰余金	1,613,822	1,591,081	1,514,280	98.6%	-22,741	105.1%	76,801	(E+H+K+N)	事業活動からの利益
P	人件費計	582,263	577,004	562,999	99.1%	-5,259	102.5%	14,005		職員給与など
Q	物件費計	563,682	560,412	543,050	99.4%	-3,270	103.2%	17,362		広報費、水道光熱費、家賃、委託料など
R	事業経費	1,145,945	1,137,416	1,106,049	99.3%	-8,529	102.8%	31,368	(P+Q)	事業活動からの経費
S	事業剰余金	467,877	453,664	408,231	97.0%	-14,213	111.1%	45,433	(O-R)	事業活動の利益から経費を引いた利益
T	事業外収益	19,558	22,114	20,095	113.1%	2,556	110.0%	2,018		財務活動からの利益(家賃収入など)
U	事業外費用	316	426	435	134.8%	110	98.0%	-9		財務活動からの費用(支払利息など)
V	経常剰余金	487,119	475,352	427,892	97.6%	-11,767	111.1%	47,460	(S+T-U)	事業全体で得た利益

(参考資料) 宅配事業(利用人数・実利用金額)、店舗事業(来店客数・客単価)は以下となります。

宅配事業(12月1回企画～12月年末回企画)					店舗事業(2025年12月度)							
宅配事業	本年予算	本年実績	前年実績	予算比	予算差	前年比	前年差	店舗事業	本年実績	前年実績	前年差	前年比
利用人数(名)	650,110	639,966	589,484	98.4%	-10,144	108.6%	50,482	来店客数(名)	365,267	367,167	-1,900	99.5%
実利用金額(円/人)	7,481	7,226	7,520	96.6%	-255	96.1%	-294	客単価(円/人)	2,730	2,663	67	102.5%

※2025年12月は前年に比べ2日間配送が多いため、前年差が大きくなっています。

2025年12月度 損益計算書(単月)の主なポイントについて

＜全体の状況＞

12月の経常剰余金は4億7,535万円でしたが、予算比97.6%（予算差-1,176万円）と少し届きませんでした。今年度4月から12月までの累計では7億6,617万円で、予算比92.9%（予算差-5,825万円）です。

＜商品供給高＞

A 宅配事業：利用人数が予算を下回り、1人当たりの利用金額も減少したため、予算比95.2%（予算差-2億3,814万円）でした。ただし営業日数が前年より2日多かったため、前年との差が大きく見えています。

B 店舗事業：客単価が伸びたことで、予算比102.7%（予算差+2,632万円）と上回り、4月以降予算達成を続けています。全体として、商品供給高は予算比96.4%（-2億1,182万円）と予算に届きませんでした。

＜収入の状況＞

H 電力供給剰余金：予算を大きく上回り、予算比290.5%（予算差+1,257万円）となりました。

K 福祉剰余金：予算比162.3%（予算差+456万円）と予算を上回りました。

N その他事業収入：個配手数料や共済受託手数料が順調で、予算比102.1%（予算差+263万円）と達成しました。一方で、宅配事業の利用減少により、E供給剰余金は予算比97.1%（予算差-4,251万円）と予算未達成となり、全体の0事業総剰余金は予算比98.6%（予算差-2,274万円）となっていました。

＜支出の状況＞

P 人件費計：予算比 99.1%（予算差-525 万円）、Q 物件費計：予算比 99.4%（予算差-327 万円）でした。

その結果、全体の R 事業経費も予算比 99.3%（予算差-852 万円）に収りました。

ただし、商品供給高の予算未達成の影響が大きく、S 事業剰余金は予算比 97.0%（予算差-1,421 万円）となりました。

＜事業外損益の状況＞

T 事業外収益：予算比 113.1%（予算差+255 万円）と好調でした。

U 事業外費用：予算比 134.8%（予算差+11 万円）と若干増加しました。

2025 年 4 月～2025 年 12 月の累計実績は以下となります。

2025年4年度～2025年12月度		損益計算書 (累計)						2026/1/9		
No.	科 目 名	本年予算	本年実績	前年実績	予算比	予算差	前年比	前年差	計算式	用語説明
A	宅配事業	31,516,103	31,294,106	30,999,759	99.3%	-221,997	100.9%	294,348		宅配利用金額
B	店舗事業	7,180,732	7,389,553	7,095,726	102.9%	208,821	104.1%	293,827		店舗利用金額
C	供給高(利用高)	38,696,835	38,683,660	38,095,485	100.0%	-13,175	101.5%	588,175	(A+B)	宅配・店舗利用金額
D	供給原価	28,916,462	28,958,092	28,545,711	100.1%	41,630	101.4%	412,381		商品の販売費用
E	供給剰余金	9,780,373	9,725,567	9,549,774	99.4%	-54,806	101.8%	175,793	(C-D)	商品販売の利益
F	電力供給高	522,654	520,554	504,818	99.6%	-2,100	103.1%	15,736		電力事業の収入
G	電力供給原価	519,345	536,323	524,594	103.3%	16,978	102.2%	11,729		電力事業の仕入高
H	電力供給剰余金	3,309	-15,769	-19,776	-476.6%	-19,078	120.3%	4,007	(F-G)	電力事業の利益
I	福祉事業収入	1,082,744	1,108,493	1,080,536	102.4%	25,749	102.6%	27,957		福祉事業の収入
J	福祉事業費用	996,283	1,001,217	991,995	100.5%	4,934	100.9%	9,222		福祉事業の費用
K	福祉剰余金	86,461	107,276	88,540	124.1%	20,815	121.2%	18,735	(I-J)	福祉事業の利益
L	共済受託手数料	557,229	558,473	555,817	100.2%	1,244	100.5%	2,656		共済受託手数料収入
M	受取手数料	614,335	633,056	591,200	103.0%	18,721	107.1%	41,856		受取手数料収入
N	その他事業収入	1,171,564	1,191,528	1,147,016	101.7%	19,964	103.9%	44,512	(L+M)	個配、共済受託などの手数料収入
O	事業総剰余金	11,041,707	11,008,602	10,765,555	99.7%	-33,105	102.3%	243,047	(E+H+K+N)	事業活動からの利益
P	人件費計	5,177,977	5,271,328	5,063,158	101.8%	93,351	104.1%	208,171		職員給与など
Q	物件費計	5,215,750	5,152,163	4,893,261	98.8%	-63,587	105.3%	258,902		広報費、水道光熱費、家賃、委託料など
R	事業経費	10,393,727	10,423,491	9,956,419	100.3%	29,764	104.7%	467,073	(P+Q)	事業活動からの経費
S	事業剰余金	647,980	585,111	809,136	90.3%	-62,869	72.3%	-224,025	(O-R)	事業活動の利益から経費を引いた利益
T	事業外収益	179,308	216,638	228,560	120.8%	37,330	94.8%	-11,922		財務活動からの利益(家賃収入など)
U	事業外費用	2,855	35,570	3,070	1245.9%	32,715	1158.7%	32,500		財務活動からの費用(支払利息など)
V	経常剰余金	824,433	766,179	1,034,626	92.9%	-58,254	74.1%	-268,447	(S+T-U)	事業全体で得た利益

第 8 号議案 12 月度一般活動報告について

1. 内部統制・グループ会社報告

12 月度の内部統制（法令遵守事項、商品お申し出、車両事故、労働災害、各種事故、ヘルpline、残業など）、グループ会社（コープサービス、コープハウジング、ハートコープ、ハートランド）の事業内容について報告、確認されました。

2. COOP-FACE 商品「さば田舎味噌漬け」廃番について

製造委託先から原料高騰による規格と価格、包材変更の提案を受けましたが、現在の供給状況や変更内容を検討した結果、廃番とすることを確認しました。

＜製造委託先からの変更提案内容＞

- ①商品規格・価格改定：(現行) 190g (4 切) 本体価格 698 円 → (提案) 120g (2 切) 本体価格 598 円
- ②原料原産地の拡大：(現行) ノルウェー → (提案) ノルウェー、イギリス、その他

＜今後の対応＞

漁獲枠は年々減少され漁獲量も減っており原料価格は一層高騰しており、品質がこれから先も良くなることはないと考えられます。また、産地がノルウェー産から拡大され、商品特徴であった表示も変更が必要となること、味付け商品は流行もあり組合員の支持も減少していることから、COOP-FACE 商品として商品継続は困難と判断しました。3 月 3 回企画まで宅配チラシ「PAL め～る」での掲載をすすめ、組合員への周

知と包材の消化をすすめています。なお、店舗での取り扱いはありません。

3. COOP-FACE 商品「生協米」価格改定について

取引先より、2026年2月からの値下げ要請があり、価格改定について確認しました。

夏場の異常気象から品質と収穫量の低下が予測され、昨年12月から値上げしていましたが、心配されていた品質低下や水不足による不作の影響が軽微であったことや収穫量が上振れしたことにより、全国的に玄米価格が値下がりしています。よって、本体価格を200円～500円の値下げをおこないます。

宅配では2月1回企画、店舗では2月1日納品分からの変更となります。

4. 大分市佐賀関大規模火災支援募金について

2025年11月18日に大分県佐賀関で大規模火災が発生し、広範囲に甚大な被害をもたらしました。

このたび、大分県生協連より日本生協連を通じて募金の呼びかけがあり、被災地域の早期復旧と被災された方々の生活再建に向けて、災害支援積立金より30万円の支援募金をおこなうことを確認しました。

大分県生協連への募金送金は1月中旬を予定し、大分県生協連を通じて、主に「義援金」として大分県、または大分市へお渡しします。

5. 2026年核不拡散条約(NPT)再検討会議代表団派遣および派遣者について

日本生協連より2026年の核不拡散条約(NPT)再検討会議の開催に伴い、日本被団協とともに代表団派遣の案内がありました。生協ひろしまから職員1名を派遣することを確認しました。

【文書報告】

1. コープ商品の改廃情報(2026年2月～2026年4月)として、29品目が報告されました。
2. 組合員活動報告、地域連携活動報告、各会議議事録が報告されました。

インフォメーション

★「障がい者支援募金」と「きょうされん第49次国会請願署名」のお願いについて

障がい者施設や作業所を利用する人たちが安心して暮らせる社会の実現を目指して、支援募金と国会への制度改正を求める請願署名を今年も取り組みます。

皆さまのご協力をよろしくお願いします。詳しくは宅配や店舗設置のチラシをご覧ください。

*きょうされん(共同作業所全国連絡会)とは・・・

障害のある人が地域で働く・活動する・生活することを支える事業所の全国組織です。

◆宅配(チラシ・署名用紙の配布)

- ・配布: 2月3回(2月2日(月)～2月6日(金))
- ・募金受付(受注期間): 2月3回～3月2回(2月9日(月)～3月6日(金))
- ・国会請願署名期間: 2月9日(月)～3月13日(金)

◆店舗(チラシ・署名用紙の設置)

- ・募金受付期間: 通年(常時募金箱を設置しています)
お知らせの掲示および店内放送で呼びかけをおこないます。
- ・国会請願署名期間: 2月2日(月)～3月15日(日)

◆店舗店頭署名活動 — 作業所の利用者さんと組合員が一緒に店頭で署名活動をします。

開催日: 2月2日(月) 11:00～12:00 場所: コープ安東

署名は集約後「きょうされん広島支部」に提出し、その後通常国会に提出されます。

★コープ五日市北・コープ高陽周年祭

おかげ様でコープ五日市北は30周年、コープ高陽は26周年を迎えます。地域のみなさん、組合員の皆さんに日ごろの感謝の気持ちをこめて、周年祭を行います。

コープ五日市北

3月5日（木）9:30分から13:00まで

- ・お楽しみレシートくじ
- ・コープハウジング「いろどり」ワークショップ
タイルを使って小物づくり・ミニ畳づくり（無料）
- ・アクアクララお試しコーナー
- ・CO・OPサポート※

コープ高陽

3月13日（金）10:00から12:30まで

- ・ガラポン抽選会（9:30から）
- ・ハートランドの新鮮野菜販売
- ・オレンジハウスさん、夢ハウスさん手作り
作品販売
- ・CO・OPサポート

※CO・OPサポートとは？ 

子ども食堂が希望するコープ商品を組合員が購入し、後日お届けする活動です。

楽しい企画がいっぱい！
来店をお待ちしています♪

